

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
21ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板



● 県南から秋田市に夏に嫁い
できました。広報を見て、今
までいろいろなイベントに行
って楽しんでます。レシビの
コーナーがあればいいと思
います(柴田佳子さん 28
歳・川尻)

● 秋田市に引越してきて3
年経ちます。家族で雪だるま
を作ったり、広報で楽しそう
な行事を探して参加したりと
秋田を満喫しています(白く
まささん 24歳・広面)

● はつらつ情報のスポーツ教
室をチェックしています。年
齢的に体を動かすことが年々
少なくなってきたので、
自分がやってみたい教室があ
れば参加するようにしていま
す(カトレアさん 55歳・外
旭川)

● 「秋田駅周辺まちづくりイ
ベント支援制度」を2月20日
号で知りました。やはり秋田
駅前には活気がないと寂しいの
で期待しています(鷲谷直史
さん 34歳・土崎)

● 雪かきや寒さで大変でした
が、ようやく春らしくなっ
てきました。気持ちも楽しくな

ってきそうです。昨年できな
かったことを、ぜひやってみ
ようと、今から計画中です
(スマートベリーさん 36
歳・御所野)

● ガーデニングを趣味にし
ています。越冬小屋に避難させ
ている植物が気がかりです。
早く春が訪れますように(佐々
木ユキさん 72歳・大住)

● 市政テレビはレポーターさ
んの緊張感が伝わり、いつも
応援しながら見えています。レ
ポーターさんにはとても良い
経験になり、また、新たな夢
にもつながると思います。み
なさんの今後は楽しみに応援
しています(鎌田麻紀さん
33歳・牛島)

● 春から孫が県外に…。2人
で広報あきたをよく見ていた
私は寂しいばかりです(ババ
ちゃん 72歳・港北)

● 夕食後に焼き芋屋さんが来
ました。ぜひたくはやめよう
と思いましたが、売れなけれ
ば焼き芋屋さんも生活が大変
だからと、買って自己満足し
た日でした(アイちゃん 67
歳・広面)

地域の話 おしえて!!

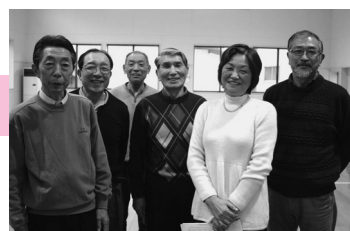
上北手地区の「へばなあ～サロン」 フロアカーリングで冬も元気!

「へばなあ～サロン」は、上北手地区の民生児童委員や社会福祉協議会などが協力して運営する地域サロンです。おおむね70歳以上の高齢者が毎月集まって、スポーツや歌などを楽しんでいます。

2月25日には、新たに愛好会が設立されたフロアカーリング(※)の練習が上北手地域センターで行われ、約30人が参加しました。「頭を使うスポーツなので、老化防止にはもってこいです」と愛好会会長の田口實さん。参加した鈴木肇さんは「みんなで笑って楽しみながら健康づくりができます」とにっこり。

家にこもりがちな冬ですが、上北手にはストーンが「カーン」とぶつかる音と元気な笑い声が響いていました。

※裏面にローラーがついた木製のストーンを、ターゲットにより近くなるように転がして得点を競うスポーツ。



サロンや愛好会の運営を行う役員
のみなさん(左が田口会長)



「よく狙って!」「しまった、外した〜」。一投ごとに大きな歓声と笑い声が上がります



おしゃべりかわらばん

出来栄は70点です

初めて和綴じ製本をやってみました。よくできました。綴じるときに表紙と中の紙がずれないようにすることが難しかったです。家にも和本があるので、今回覚えた方法を生かして修理できればと思います。



赤れんが郷土館の和綴じ製本講座に参加した北島伸二さん (保戸野)



赤れんが郷土館で行われた和綴じ製本講座。受講生は先生のお手本を見ながら一生懸命です

ガラスってスゴイ！

公立美術工芸短大の小牟禮尊人先生から、ガラスが持つ可能性について聞きました。テレビ番組で先生が作った「ガラスのきりたんぼ鍋」の写真を見て感動しました。機会があれば自分もガラス工芸に挑戦してみたいです。



工芸デザイン講習会に母親と参加した土田航さん(勝平中2年)

指人形作ったよ

四ツ小屋児童センターのしゃぼんだま広場に毎回参加しています。今回は紙で指人形やおひな様を作りました。いつも子どもたちと一緒に歌やお話を楽しんでいます。お母さん同士でお話できるのもいいですね。



親子で工作した佐藤貴子さん(御野場)、柚希ちゃん(3歳)、蓮理ちゃん(1歳)

清掃活動を継続します

今年も秋田の自然をきれいにするため、太平山前岳や鳥海山麓の獅子ヶ鼻湿原などの清掃登山を予定しています。美しい自然を将来に残していくため、今後も山、川、海の清掃活動を続けていきます。



秋田清掃登山連絡協議会の大山鶴子さん

楽しみながら卒業制作

公立美術工芸短大プロダクトデザインコースで道具のデザインを学び、その成果を生かした作品を卒業制作展に出品できました(鈴木さん)。道具を使っている場面を思い浮かべながらの作業は楽しかったです(佐藤さん)。



鈴木良拓さん(左)はガラス食器を、同じコースの佐藤萌さんはライトを出品

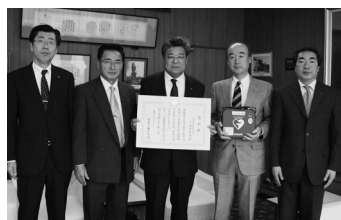
●先日、初めて「釣りキチ三平」のバスに乗りました。座席一つ一つに三平のイラストが描かれていてビックリしました。後から乗車してきた女性の2人連れも珍しそうに話していました(めぐみさん 35歳・旭南)

●去年、子どもと公立美術工芸短大の学園祭に行きました。いろんな体験ができて、子どもと一緒に楽しんできました。学生さんたちがとても親切で気持ち良かったです。今年もグラスフェスタやもさだ祭を楽しみにしています(ゴナゴナさん 32歳・手形)

今年度も残りわずか。新しい年度は心機一転、何か新しい目標を見つけて頑張りたいと思います。

ワークライフバランスという言葉はご存じですか。「仕事と私生活の両立」という意味らしいのですが、新年度はまず「ワークライフバランス」をめざそうかと思っています。こんなご時世ですから、働くことで精一杯というかたもたくさんいるのではないのでしょうか。そんなみなさんにもぜひ頭の片隅に置いて欲しいのが「ワークライフバランス」です。

まずは滝田洋二郎監督、映画「釣りキチ三平」でも見に行こう！(裕介)



郵便局長会がAEDを寄贈

2月24日、市にAED3台を寄贈してくれた、秋田県中部郵便局長会に感謝状を送りました。突然発生する心臓の発作や事故などから命を守るAED。今回は市消防本部や市立小学校に配置する予定です。ありがとうございました。



無償の修繕活動に感謝状

雄和の川添・雄和中央・新波保育所を無償で修繕してくれた雄和建设技能組合に、2月18日、感謝状を送りました。同組合は、施設の修繕や資材提供を長く続けてきました。ピカピカになった施設に子どもたちも大喜びです。